



子どもたちにとっての“オンラインの居場所”
ネットやゲームとの付き合い方を考える



子どもたちはネットの世界で 何を見ているんだろう

多くの保護者が、子どもがネットやゲームに夢中になることに不安を感じています。一方で、そうしたオンラインの世界が、子どもたちにとって大切な人間関係や居場所になることもあります。親が一方向的に制限をかけるのではなく、子どもの目線に立ち、共に付き合い方を考えることで、良い方向に進むこともあります。

この講演では、子どもにとってのオンラインの意味と、そのつながりが現実の世界にも広がっていくために、私たち大人ができることを一緒に考えます。

6月1日 2025 日曜日

13:30~15:30
(開場 13:00)

申込みはコチラ
参加無料!



定員になり次第終了



飛騨・世界生活文化センター ミニシアター
岐阜県高山市千鳥町900-1



講師
児童精神科医
関 正樹

岐阜県の児童精神科医として、発達障害や不登校の子ども診療にあたりるとともに、地域における発達障害の啓発活動や保護者の座談会などに出席し、家族支援を行っています。



司会
精神科医
益田 大輔

元気ですか!?精神的に。でおなじみの精神科医。まちづくり事業をはじめ、医療・福祉・タウンミーティングなど、まちや人を元気にするための活動を行っています。

おやあやの会
Instagram



公式LINE



後援 高山市教育委員会 高山市 子ども未来部

協力 NPO法人飛騨高山わらべうたの会 NPO法人風の時代の学校「そら風スクール」
HIDA NET 飛騨圏域発達障がい支援センターそらいろ

主催 おやあやの会



問合せ) oyaoyanokai@gmail.com

